

霞 城 コ ン パ ス

進路情報 第16号 令和7年3月5日発行



3月4日の卒業式、卒業生の姿を見て、自分の進路や将来のことに思いを馳せた人も多いと思います。
次年度卒業予定者の皆さんは「次はいよいよ自分の番だ」と気持ちを引き締めているのではないでしょう
か。

～ 3月の過ごし方 ～ < 生活リズムを乱さない >

明日以降3月は終業式・離任式以外は登校しない期間を過ごすことになります。この3月をどのように過
すかが、次年度のスタートに大きく影響します。

学校が休みの日の時間の過ごし方は、自分で意識をしないと生活のリズムが乱
れやすくなります。土日だけであれば立て直しは比較的容易ですが、長期休みにな
ると、学校が始まった時にリズムが乱れたままになってしまう例がよくあります。



生活リズムが乱れると、体調も乱れ、精神面にも影響します。(心と身体は密接につながっているからです。)

次年度スムーズにスタートを切れるように、少なくとも平日は学校があるときと同じような生活リズムで過
ごすように心がけましょう。

< 自分磨きを実践しよう >

3月は自分の基礎力を高める時期でもあります。進学希望者であれば、出されている課題に取り組むことは
もちろんですが、受験科目の弱点補強や総復習をして基礎学力をつける努力をしましょう。さらに、志望校の研
究・比較も今のうちに十分にしておかなければなりません。

就職希望者は実質あと半年です。企業の人と一緒に働きたいと思ってもらえるために、自分磨きに集中でき
る期間です。普段、学校があるときにはなかなかできないことにも積極的に取り組みましょう。就労体験のため
に、アルバイトを新たに始めてみるのもよいかもしれません。

また、就職希望者の中には、世の中にどんな仕事があるのか、どんな会社があるのかについて、この機会に
いろいろ調べてみましょう。やりたい仕事や分野が見つかるかもしれません。

< 世の中のことを知ろう >

今、世の中で何が起きているか、それが将来どんな影響を及ぼすのかなど、社
会に関心を持つことは大切なことです。今は社会の変化をいち早く察知し、柔軟
に対応できる力が求められています。(興味のあるネットニュースや YouTube
だけではダメです。) そのためには、新聞を読んだり、幅広いニュースに関心を持
ったり、疑問に思ったことや知らなかったことを調べてみたりしてください。



学校の図書館、市立図書館に足を運んでみることもよいと思います。

是非この3月を有意義に過ごして、自分のための充電期間にしてください。

■ 令和7年3月卒業予定者の進路希望・合格状況

3月1日現在

	I 部	II 部	III 部	合計	合格・内定
4 年制大学	2	2	0	4 < 7 >	2 (6)
短期大学	1	0	1	2 < 1 >	2 (1)
専門学校	5	3	3	11 < 7 >	11 (6)
就 職	14	10	2	26 < 21 >	20 (20)
そ の 他	2	0	0	2 < 3 >	2 (3)
合 計	24	15	6	45 < 39 >	37 (36)

※ () 内は昨年度3月1日現在実績。 < > は昨年度希望者数。就職内定者には公務員1名を含む。

< 進学希望者のみなさんへ >

次年度卒業年次の進学希望者はスケジュールを確認しておきましょう。「KAJO☆進路ハンドブック」P58にも載っています。「進学」は「学力」と「学ぶ姿勢」が大前提です。「何をどう学びたいのか」進学する目的や意味をもう一度再確認してください。

高2コース実力養成講座エントリー者、つまり、大学・短大・看護専門希望者は春課題も配布されます。講習・外部模試を受験し、春課題もきちんと取り組み、提出することが、卒業年次の個別教科指導の条件です。

◇進路決定年間スケジュール（進学の場合）

	国公立大・短大関係	私立大・短大関係	専門学校関係
4月	●受験する大学・学部を決める(目標学校の設定…複数) (受験科目をチェックする)		<将来の職業を明確にする> ○ やりたい仕事 ○ とりたい資格 ○ 学びたい分野 ⇒ 情報収集(雑誌・情報誌) ↓ 学校選び(案内書等取寄せ)
5月	①「大学入学共通テスト」科目 ②「個別試験」科目 (参考資料)		
6月	『受験報告書』(先輩方のもの)、受験雑誌など ⇒各教科の個別指導への申込み(4月)…個別指導の開始 ※この時期開催の各種学校説明会には積極的に出席すること		
7月	『実施要項』発表(下旬まで) — 各自志望する学校のものをすべて取り寄せること		
8月	オープンキャンパス(早ければ5月、多くは夏季休業中) ※ 各自の志望校を自分でチェックし必ず参加。できれば保護者と一緒に。		
9月	『大学入学共通テスト』 受験案内配布 ※校内では説明会の際に配布 『募集要項』の取り寄せ (12月末まで)	「総合型選抜」 ○学校によって時期が異なるので、早い時点からの準備が必要	
進 学 推 薦 会 議			
10月	大学入学共通テスト出願(上旬)	※共通テスト利用の私大の受験を考えている場合も出願	願書受付開始 (学校推薦型選抜・一般選抜も開始)
11月	↑「学校推薦型選抜」 (大学入学共通テスト免除)	↑「学校推薦型選抜」 ○一般公募制 ○指定校制(約30校)	看護・理学療法・作業療法など看護医療系の専門学校は、四大と同じくらいの難易度と考えてほしい。現役合格のためには、十分な受験勉強と模擬試験などが必要となる。専門学校は、明確な将来のビジョンがないと意味のない時間となるので要注意！
12月		↓「一般選抜」	
1月	大学入学共通テスト		
2月	↑国公立二次出願期間 (1月末～2月初、10日間) 前期日程(下旬)	「一般選抜」(中旬から)	
3月	中期日程(初旬) 後期日程(中旬)	第1期・2期など学校独自の分割入試日程を採用しているところが多いので、チャンスは1度だけではありません。 3月下旬まで	
備考	□受験大学・学部をいくつか選ぶ場合、「受験科目」(共通テスト・二次試験とも)がなるべく共通するものを選ぶようにしましょう。	□「推薦基準」を満たすことが、学校推薦を受ける場合の条件になります。また、合格実績をみると、「欠席日数」がポイントとなります。	□専門学校は、一般的に合格するのはさほど難しくありませんが、その内容・実績には大きな差があります。信頼に足るものかどうか、オープンキャンパスなどで確かめましょう！

春休みにもオープンキャンパスが実施されます。積極的に参加しよう！



◇大学・短大・看護医療系専門学校進学希望者のみなさんへ

目標達成のために学習を積み上げてください。以下は確認です。

次の生徒の大学・短大・看護医療系専門学校の学校推薦は認められません！

- ① 評定「1」がある人
- ② 欠席日数が多い人
- ③ 学校の指導に従わない人
- ④ 高2コース実力養成講座(後期)に未エントリー
- ⑤ 高2コース実力養成講座(後期)にエントリー済みでも、講習・外部模試を欠席、春課題未提出

なお、上記③～⑤に該当する人は卒業年次の個別教科指導を受けることはできません。